

【出題意図】

総合型選抜の小論文は、「大学の講義のミニ体験」だと考えて下さい。

動画(講義の代用)を視聴し、「内容を理解できていること」、「理解した内容を自分の経験や身の回りのことと結びつけて考えられること」、これらが評価対象となります。

◆みているポイント◆

・問1は「理解力」:動画の内容を正しく整理し、記述できるか

問1には“正解”があります。動画の内容を正確に理解し、短くまとめ、伝えることがポイントです。動画の中の重要な部分を200字で正しくまとめてください。

・問2は「考える力」:動画をきっかけに、自分の体験や社会の出来事とつなげ、深く考えられるか

問2には“正解”がありません。動画の内容を出発点にし、自分の体験や社会の出来事と結びつけながら、自分なりの考えを深めてください。どんな視点で書くかは自由ですが、動画の内容を土台にして、自分の発想を順序立てて書くことが大切です。

◆書くときの注意点◆

1.動画内容と関係のある話を書きましょう!:動画と関係の薄い話は、ただの「自分語り」になってしまいます。

2.自分の体験を書いたら、必ず動画の話に戻りましょう!:体験を熱く語りすぎて、動画内容との関連が尻切れトンボにならないようにしましょう。

以上のことから、問1と問2では、求められている文章が異なります。問1は「正しくまとめる」こと、問2は「広げて考える」こと、これらの違いを意識して、上手に書き分けてください。

出題年度：2026 年度

【模範解答】

< I >

問 1

- ① 後悔とは、今の状況が、行動する前の状況より悪くなったと感じた時に生じるネガティブな感情のことである。生じる原因は、行動の結果が自分の予想していたものと悪い意味で異なることである。具体例としては、ある範囲だけを集中的に勉強すれば、全部の範囲を勉強しなくても、テストでよい点数が取れると予想していたのに、実際には点数が悪かった時に、全部の範囲について勉強すればよかったという後悔が生じる。  
(192 字)
- ② メタ認知とは、自分を客観的に見つめて理解し、適切な方向に導く能力のことである。メタ認知が高い人は、「役に立った」と評価する対処法をとる傾向にある。また、後悔の対処法を多く選択肢、複数の手段で後悔を消化する傾向にある。メタ認知が高いと、自分のことをより良い方向に導く適応的な行動をとる傾向にある。適応的な行動とは、より思慮深くなり、自分を客観視して、リスクを回避する行動のことである。  
(191 字)
- ③ 研究の仮説は、「メタ認知が後悔に対する認識に影響を与え、自身の行動の影響を与えるというプロセスがあるだろう」である。メタ認知が高い人は、自転車の盗難といった金銭的リスクがある状況では、リスクを回避する行動をとる。パチンコのような金銭的なリスクだけではない状況では、リスクを志向する行動をとる。さらに、受験といった人生のリスクがある状況では、リスクを回避する行動と志向する行動の両方がとられる。(196 字)

問 2

【採点ポイント】 ※出題意図にて記載の通り、“正解”はありません。

- ・後悔した後に、行うべきことを複数、具体的に記述している。
- ・メタ認知を働かせることの必要性を記述できている場合は加点する。
- ・後悔を消化することについての記述がある場合は加点する。